

Technopia

浜松工業会浜松支部同窓生の記録



浜松工業会 浜松支部 会報

85号

SPRING 2024

2024年度

浜松工業会

浜松支部総会

開催日

2024年5月18日

土

会場

ホテルコンコルド浜松

予定

総会： 14:00～15:00
記念講演会： 15:20～17:00
懇親会： 17:30～19:30

会費

総会・講演会：無料
懇親会： 6000円(仮)

講演会は
ライブ配信を
行います

※ 記念講演会は（公財）浜松科学技術研究振興会の支援を受けて科学技術交流会として開催いたします

記念講演会

「太陽の恵みを電気に換えて ～ペロブスカイト太陽電池～」

講師： 東京大学 先端科学技術研究センター
特任教授・内田 聡 氏 (うちだ・さとし)



【講演概要】

有機金属ハライドペロブスカイト太陽電池は、次世代の革新的低製造コスト太陽電池の一つとして世界中で大きな期待を集めている。特にエネルギー変換効率はここ数年で著しく性能を上げており、2024年1月現在 Solar cell efficiency tables (Version 63) で26.1%を記録し、CIGS(23.6%) や多結晶シリコン(24.4%) を大きく超えている。また半世紀以上、最高効率を維持してきた単結晶シリコン(26.8%) と激しい攻防を繰り返している最中である。有機系太陽電池が、その性能において無機系太陽電池に遠く及ばなかった時代を思い返すと隔世の感がある。本講演ではペロブスカイト太陽電池開発に至る技術の変遷と発電の仕組みやデバイスの将来展望について概説する。

【プロフィール】

ナノ材料を用いた有機系太陽光発電に関して 20 年以上の研究およびエンジニアリングの経験を有している。色素増感太陽電池 (DSC) においては高性能有機インドリン色素分子を開発し、効率10% 以上を得ることに成功した。さらにユビキタス電源としてフルプラスチック・軽量・フィルム型などのセル組立技術にも着目。また現在、結晶学・表面工学・電子デバイスシミュレーションなどの科学的関心に基づいて、ペロブスカイト太陽電池 (PSC) の強力な活動も推進している。近年ではTiO₂/ペロブスカイト界面における巨大な接合キャパシタンスに着目して、ペロブスカイト太陽電池の謎の 1 つである I-V 曲線ヒステリシスを解明した他、透過型電子顕微鏡を用いて結晶内部に超格子構造を発見した。

【略歴】

1965年宮城県仙台市生まれ。青森県弘前市出身。東京大学先端科学技術研究センター特任教授。1995年東北大学大学院工学研究科応用化学専攻博士課程修了後、1991年から1996年まで助手を務める。在職中、選鉱精錬研究所・素材工学研究所・反応化学研究所・多元物質科学研究所を歴任。その後 2006年より東京大学先端科学技術研究センターに移り、現在に至る。

申込
方法

メールにて【回答フォーム】の内容を記載していただき、下記宛先までご送信ください。
記念講演会は、ご家族・ご友人・同僚など一般の方も、浜松支部会員ご同伴のもとでご参加いただけます。
講演会の配信アドレスは、後ほどメールで返信いたします。

お申込み締切日:2024年4月13日(土)

浜松工業会事業委員会メールアドレス

jigyo01@sanaruhama.org

【回答フォーム】

- ① ご氏名：
- ② 卒年度：
- ③ 卒学科：
- ④ メールアドレス：
- ⑤ 総会：参加 又は 不参加
- ⑥ 記念講演会：参加 又は 不参加
- ⑦ 懇親会：参加 又は 不参加
- ⑧ ライブ配信の視聴：参加 又は 不参加

第26回 テクノフェスタ



昨年に引き続き静岡大学浜松キャンパスでテクノフェスタが11月11日と12日に開催されました。昨年のテクノフェスタは、受付で検温など、コロナ禍での開催でしたが、今年は、通常開催で一般市民の方、ご家族連れも多数来場され、賑やかなテクノフェスタになりました。

テクノフェスタには、「研究室公開展示」と「おもしろ実験」があり、「研究室公開展示」では研究室の学生さんが、研究内容を一般の方にもわかるように丁寧に説明していました。「おもしろ実験」では、来場者自ら、科学実験や科学工作に挑戦しました。ペットボトルロケットづくり や 遠心ルーレットづくりなどの体験コーナーでは、歓声があがっておりました。

自分が訪問した「研究室公開展示」と「おもしろ実験」のそれぞれ1つ紹介します。

【おもしろ実験 体験！

電気自動車 モータ工学研究室 朝間研究室

ゴーカートの形をした電気自動車に試乗・体験しました。ヘルメットをかぶって運転席へ、レーサー気分です。モータの回転音を聞きながらの運転、楽しい体験でした。研究室の学生さんからは、モータの仕組み(どのようにして電気エネルギーを自動車の走る動力に変換しているのか)についての解説もあって、電気自動車の仕組みをすこし理解できました。



【研究室公開展示 二次電池をつくる・調べる 富田研究室】

携帯電話や電気自動車など身の周りの商品に広く搭載されているリチウムイオン二次電池の仕組みやその課題について、研究室の学生さんがわかりやすく説明してくれました。電池の内部でプラス極とマイナス極の間を、リチウムイオンが行ったり来たりして充電と放電を行うことにより、繰り返し使うことができる利点がある一方、電解液は燃えやすく、またガソリンなどの化石燃料と比較してエネルギー密度が低いなどの課題もあるとのこと。そこで研究室では燃えてしまうような危険な材料を使用しない、エネルギー密度を上げる(電池にためられる電気量を上げる)ための電池開発をされていることを丁寧に説明してくれました。

C-09 二次電池をつくる・調べる

- リチウムイオン二次電池の仕組み
 - 携帯電話などの電池について、材料や原理を説明します
 - + どうやって電池として動くことができるのか?
 - ・ 二次電池の便利なところと危険なところ
- 新しい二次電池の開発と電気自動車への応用
 - 安全で信頼できる電池を開発し、電気自動車用電池への応用を目指す
 - 燃えてしまうような危険な材料を使わない
 - 安全で取り扱いが簡単な化合物の高性能化

富田研究室 会場:工学部3号館 109室

第26回 ホームカミングデー

ホームカミングデーは、浜松工業会事務局（静岡大学工学部・情報学部同窓会）が主催し、卒業生が一年に一度、浜松キャンパスに集まり互いの絆を深めるのが目的です。

その行事として、静大祭及びテクノフェスティン浜松が開催中の11月11日に、特別講演会「浜松時代の徳川家康 ～浜松でどうする家康～」講師 小和田哲男先生 静岡大学名誉教授（元教育学部 学部長）が開催されました。静岡大学工学部・情報学部卒業生や一般の方、約200名の方が参加しました。1時間以上にわたる長時間の講演にもかかわらず、興味つきない講演内容であったという間の講演でした。また、講演後の質疑応答でも、来場者から小和田先生へ活発な質問がありました。



講演に先立ち、浜松工業会会長 岩田立男様、工学部長 福田光宏先生、情報学部長 笹原恵先生、電子工学研究所長 木村雅和先生の挨拶があり、浜松工業会副会長の川尻邦夫様から小和田哲男先生のご略歴の紹介後に講演が始まりました。

ご講演内容の一部を紹介いたします。

小和田先生は、NHK大河ドラマ「どうする家康」の時代考証をされました。あらすじや登場人物のキャラクター設定の中でのエピソードを紹介いただきました。家康の最初の正室の瀬名は、信長に味方していた家康に反して、長男信康とともに武田勝頼に味方したことから、従来「悪女」として描かれることが多いが、研究結果からそれは間違いであるので、変えてほしいと脚本家やプロデューサーへ進言して、「どうする家康」では、家康の初恋の女性（演：有村架純）として、明るく朗らかに描かれました。また、三方ヶ原の戦いにおいて、従来説では信玄は山梨から天龍川を南下して攻めてきたとされていましたが、最近の研究から東から大井川を越えてきた可能性が高いことがわかり、「どうする家康」ではそのように描かれました。

講演の締めくくりに、家康75年の生涯の中で、浜松で過ごした16年間の、家康にとって一番きつい時代であると同時に家康をつくった時代であったとのお話が印象に残りました。

特別講演会

「浜松時代の徳川家康
～浜松でどうする家康～」

講師：小和田哲男 先生
静岡大学名誉教授
（元教育学部 学部長）



ウォーキング& ライブ交流会①

2023年11月25日、ウォーキング&ライブ交流会がはまつフルーツパーク
時之栖で開催され、ご家族様同伴も含め、約60名の方に参加頂きました。



パーク全景。当日は絶好のウォーキング日和でした

昨年度はあいにくの雨天で中止となっていましたが、今年は爽やかな秋晴れで
迎えてくれました。



山、谷、橋、果物などウォーキング中に様々な景色を楽しめます

入念に準備運動を行い、ほのかに色づいた自然を楽しみながら約1時間のウォー
キングを行いました。



写真には載っていないアクティビティもたくさんあります

「遊び場もあり、孫達には楽しい1日だった」というお言葉も頂きました。

ウォーキング& ライブ交流会②

ウォーキング終了後、屋外ステージにて演奏会が行われ、お弁当を食べながらそれぞれの演奏を楽しみました。

● アルプホルン演奏

「くんまアルプホルン」は浜松支部所属の富田さんと、県外からも集まって頂いたアルプホルン仲間から成るユニット。

うちくも交えながら、重厚で趣のある音色を奏でていただきました。



最左が富田さん。軽快なトークでステージを盛り上げて頂きました



カウベルによる演奏も

● ジャズオーケストラ演奏

「Jazz Phenomena」は静岡大学浜松キャンパスを拠点としたビッグバンドサークル。

現3年生にとっては卒業間近。集大成とも言える素晴らしい演奏を披露していただきました。



JazzPhenomenaの皆さん



Bandmasterの笹本さん



演奏者・参加者とみんなで記念撮影

浜松工業会浜松支部 新年会

2024年1月20日、浜松工業会浜松支部の新年会がミュゼ四ツ池で行われました。2020年以来、4年ぶりの開催となりました。

浜松支部長、大学の先生や浜松工業会会長・理事長の皆さまに、大学と工業会の近況報告や所感などを交え、挨拶を頂きました。



望月 浜松支部長



福田 工学部長



笹原 情報学部長



木村 電子工学研究所長



岩田 浜松工業会会長より 乾杯の挨拶



立岡 浜松工業会理事長より 締めめの挨拶

久々の濃密な交流に、各々大学や企業、個人の情報共有や相談など、参加者の会話が途切れることはありませんでした。



とても楽しかった、時間が全然足りない等の声を多く頂き、終了の時間が来ると参加者は名残惜しそうに会場を後にしました。

望月浜松支部長が挨拶で語られた「対面コミュニケーションの大切さ」を改めて実感し、一体感が得られるイベントとなりました。



終了後も会話が続けていました

第2回役員会

4月15日(土)の第1回役員会に続き、10月7日(土)に第2回役員会が行われ、第1回同様、佐鳴会館ホール&オンラインでのハイブリッド開催となりました。

40名弱の方々に参加いただき、多くの方が会場参加頂きました。

浜松工業会課長 岩田様の挨拶に続き、各委員会から活動の中間報告を行いました。

その後、昼食をとりながら意見交換会を行い、予定の時間を延長するほど多くの意見を頂きました。

この意見交換会は、2023年3月4日(土)の合同委員会にて、各企業幹事を招いて「同窓会活動の困りごと」を共有したことの延長の企画で以下の切り口で意見交換を行いました。

- ・在校生と交流
- ・研究室との繋がり
- ・同窓会を通じたリカレント教育
- ・他

ご意見(一部抜粋)

- ・現役学生を対象としたイベントが必要
- ・大学を活用するつなぎ役が同窓会
- ・学生との交流で、結婚相談室の活動に学生をいれてもよいのでは
- ・同窓会参加は、物心のメリットがないと難しい
- ・昼食会を企画し、現役生に来てもらったことがある
- ・支部総会に現役ジャズフェノ参加要請
- ・HPづくりで学生に協力してもらおう
- ・サークル、学祭、新歓を通して学生とのつながりを持つ
- ・先生を通じて学生に声を掛けてもらうのがよい
- ・魅力的な企画に費用を使って積極的な企画を行う
- ・若い世代や学生にコンタクトし、若いアイデアを
- ・情報学部とのコンタクトし参加を促す
- ・親睦会での講演に先生方と連携
- ・より多くの企業との交流会が必要では
- ・学生と共に企業幹事の方々にどう参加頂くかがポイント
- ・中小の企業では工業会の活動が把握しにくい



2023年3月4日(土)の合同委員会
「同窓会活動の困りごと」

第56回 佐鳴会全国ゴルフ大会 (事前案内)



(注)写真と会場は関係ありません

第56回佐鳴会全国ゴルフ大会が、浜松キャンパス大学祭&テクノフェスタの日程に合わせて浜松地区で開催されます。2024年度は浜松支部が担当しますので、奮ってご参加ください。まだ、詳細は決まっていますが、事前案内として、概要のみお知らせ致します。

記

◎前夜祭	2024年 11月10日(日)(暫定)
◎ゴルフ大会	11月11日(月)(暫定)
◎担当支部	浜松工業会浜松支部
◎問い合わせ先	浜松支部総務委員会
	メール: somu01@sanaruhama.org

「佐鳴ゴルフ会」「ニュー佐鳴会」 会員募集

- ・佐鳴ゴルフ会は例会を毎月第3水曜日に浜松カントリークラブにて開催しています。従来は第3日曜日でしたが、水曜日に変更しましたので平日料金でプレーが楽しめます。
- ・ニュー佐鳴会は現在25名のメンバーで構成され、毎月第3日曜日に豊岡国際カントリークラブで開催しています。
- ・毎年10月には合同コンペを隔年ごとにホームグラウンドを変えて開催し、会員相互の親睦を図っています。本年は浜松カントリークラブで開催します。
- ・両会共に近年高齢者が多くなり会員も減少傾向ですので新しい会員を募集しています。即入会でなくお試し参加もできます。と一緒にゴルフを楽しみませんか？浜松地区皆様のご入会を心よりお待ちしております。

佐鳴ゴルフ会 会長 高井 真一
sstakaikibune1970@yahoo.co.jp

ニュー佐鳴会 会長 岡本 将秀
mokamoto@wish.ocn.ne.jp

佐鳴グリークラブ 会員募集

静岡大学OBグリークラブ(団長中西洋一郎先生、母校支部、関東支部、関西支部で合計 約60名)の母校支部約20名がメンバーです。浜松工業会浜松支部懇親会や静岡県合唱祭があると各支部から応援が駆けつけます。その他白馬合唱祭や東京男声合唱フェスティバルにも参加します。母校支部の練習は、浜松を主に毎月一回第2又は第3日曜日が多いです。会場の都合等で多少変わります。

昨年5月スロベニア・クロアチアへの演奏旅行を無事成功させることができました。

過去の海外演奏旅行の実績は、台湾3回・欧州3回となりました。今年は6月に、スウェーデンに演奏旅行の予定です。

現在団員募集中です。合唱未経験者でも大丈夫です。連絡お待ちしております。

連絡先 深津 勲己
fukatsui@diamondo.broba.cc

Uターン相談室近況 「人生の保健室」相談を始めました



7月に取組んだ学生とのワークショップで、学生より自分たちは先輩たちに話を聞いたり、相談したりする機会が無いので、Uターン相談室で気軽に話ができる「人生の保健室」のような場を作って欲しいとの要望が出されました。

この提案を受けて、9月より毎月 第1、第3金曜日の15時から17時に「佐鳴会館 講師控室」において「人生の保健室」を開催しています。まだ、始めたばかりで認知度は低いですが、12月には2名の訪問がありました。私たちも初めての取組みなので、まだ相談内容によっては十分に答えられないこともあるかと思いますが、対応できるように努めていきます。

開催日には、佐鳴会館に案内の「のぼり」を立てています。どんな相談でも結構ですので、学生さんでも卒業生でも気軽にお立ち寄りください。



結婚相談室近況 コラボ活動推進中!



浜松北高校・結婚相談室とのコラボ活動を開始してから、1年半ほどとなります。この間、両者で工夫を凝らした活動を展開しており、昨夏には婚活サマーパーティーが好評でした。



相談員と開室活動の様子

会員の方々は生業が忙しく、週末の休暇もなかなか時間が取りにくいいため、双方の会員情報を広く閲覧・検討して頂く機会が不足気味です。そこで、今年度からは「出張相談会」と題して、お互いの相談室を訪問し合う活動も推進中です。

相談室引き継ぎ以来、ここまでに計5組の成婚があり、私たちスタッフのモチベーションの源となっています。

行事予定一覧

[浜松支部]

行事日程

年度	2023年度	2024年度											
月次	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
支部総会/ 講演会		☆5/18(土) 市内ホテル											
役員会		☆4/20(土)第1回 佐鳴会館ホール						☆第2回 佐鳴会館ホール					
顧問会議		☆4/6(土) 佐鳴会館ホール											
合同委員会	☆3/2(土)												☆ (予定)
Technopia 発行	☆3/2(土) 春号							☆10月上旬 秋号					☆ 春号
交流会						☆ 異業種交流会		☆ ウォーキング&ライブ					
新年会											☆ 新年会		
大学行事			☆5月下旬 駅伝大会						☆11月上旬 大学祭&テクノフェスタ				

支部会費納入のお願い

浜松工業会浜松支部の活動費は、会員の皆さまに納入いただいた会費で賄っています。
支部活動を維持活性化するために、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。
会費の納入方法等は以下のとおりです。

(1) 会 費 1,500円/年

(2) 納入方法 以下の3つの方法のどれかで納入してください。

① 郵便振込み	【土日(9:00~17:00)も、ゆうちょ銀行ATMで振込できます】 口座番号：00890-5-4382 口座名：浜松工業会浜松支部 *振込料金加入者負担(赤色)の用紙をお使い下さい。 *郵便振込手数料は浜松支部負担。
② 静銀口座への振込み	銀行名：静岡銀行 成子支店(店番:363) 口座番号：普通0137545 名 義：浜松工業会浜松支部 会計幹事 *銀行振込手数料は、ご負担をお願いします。
③ 現 金	勤務先の浜松支部役員(企業幹事)に現金にて納入 企業幹事の方は、企業単位でまとめて、①または②で納入をお願いします。

(3) 浜松支部会費に関する問い合わせ先 (上記以外の納入方法をご希望の方など)

浜松支部 副支部長 会費委員長 朝倉 嘉二
E-mail:kaihi01@sanaruhama.org



編集
後記



パンデミックにより、控えていた面直での会議やイベントが再開されています。
浜松支部新年会も、1/20(土) 4年ぶりに開催され、5/18(土)の支部総会も浜松市内ホテルでの開催が計画されています。
浜松支部の面直での交流の機会がやっと復活する兆しを感じています。
一人でも多くの方が交流ができるよう、行事予定表を掲載しました。
リアルな集まりで交流を深め、人の輪が広がる機会となれば幸いです。 (記 広報委員長 新村修平)

発行

浜松工業会 浜松支部
〒432-8561 浜松市中央区城北3-5-1
静岡大学浜松キャンパス内 佐鳴会館
TEL/FAX 053-473-3485

浜松工業会浜松支部
公式ホームページ

<https://sanaruhama.org/>

